

おわりに

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/23895

おわりに

金沢大学文学部文化人類学研究室の2008年度の調査実習は、本報告書の刊行をもって終了いたします。調査の実施にあたっては、なによりも黒島・道下両区長をはじめとする地元の皆様にひとかたならぬご協力をいただきました。その他にも、ここにお名前を挙げることは控えますが、本調査の実施にあたって多くの方々の御協力、ご指導をいただきました。これらすべての方々に心より厚くお礼申し上げるとともに、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年度の実習に際しては、金沢大学が文部科学省から交付された特別教育研究経費「地域社会・経済の活性化への貢献-地域社会文化再生支援のための教育プロジェクト事業」の平成20年度交付金の一部、および大学コンソーシアム石川「平成20年度 地域課題研究ゼミナール支援事業」（提案課題「能登半島沖地震時と復興期における地域組織の役割-輪島市門前町を対象に-」）助成金、研究推進事業「過疎・超高齢化地域における震災対策のモデル化への地域調査研究」の予算の一部を、本調査の宿泊旅費の一部に充てました。また、平成20年度金沢大学学長研究奨励費「輪島市門前町の総合地域調査-能登半島沖地震からの復興に果たした地区組織の役割を中心に」（グループ代表：國廣愛佳）により、本実習報告書の刊行が可能になりました。以上関係諸機関に厚くお礼申し上げます。

本年度の調査実習報告書は、金沢大学フィールド文化学叢書第5冊として刊行いたします。

本年度実施しました調査の参加者と日程は次のとおりです。

<調査参加者>

鏡味治也（文学部教授・調査責任者）、西本陽一（文学部准教授）、伊藤葵、河原侑祐、木村侑美、國廣愛佳、新保悠、榊里沙、種五加奈、田村賢、早川聖哉、福田あい（以上、金沢大学文学部3年生）

・予備調査

2008年

6月30日 鏡味、西本、伊藤、河原、木村、國廣、新保、種五、田村、早川、福田

・本調査

2008年

7月29日～8月5日 鏡味、西本、野澤、伊藤、河原、木村、國廣、新保、種五、田村、早川、福田

・補充調査

2008年

8月19日 國廣、木村、新保、田村、早川

8月20日 木村

10月11日 木村、國廣

11月29日～11月30日 榊、種五、福田

12月3日 田村

12月13日 河原、木村、國廣、早川

12月14日 國廣、新保

2009年

1月8日～9日 種五

1月9日 木村

1月10日～11日 福田

1月25日 木村、福田